

区自治協議会提案事業 事業評価書

西区自治協議会

区分	内容
テーマ・事業名	スポーツ鬼ごっこ普及啓発事業 【事業費予算 150 千円】
事業目的・概要	子どもからお年寄りまで年代や性別を問わず、誰もが楽しめるスポーツとして広がりを見せている「スポーツ鬼ごっこ」について、多世代交流や青少年の健全育成など、その多様な効果が発揮されるよう普及啓発を行う。 については、まだスポーツ鬼ごっこを知らない多くの子どもたちに直接魅力を感じてもらえるよう体験会を実施する。
事業の実施実績 (実施回数, 参加者数など)	【日時・会場】 平成28年10月2日(日)午後2時00分～3時00分 みどりと森の運動公園 屋内コート 【講師及び運営】 Oni base niigata (愛好会) 【参加者】 ○参加者52名(こども41名, 保護者等11名)
事業の評価 (地域課題の抽出方法や企画立案の評価 事業の公益性・実効性・効率性の評価など)	【地域課題の抽出とその解決策】 スポーツ鬼ごっこは、西区においてもふれあいスクールやスポーツ振興会等の取組みにより、徐々に広がりを見せているものの、ニュースポーツであるため知名度も低く、普及・定着するためにはきっかけと継続が必要となっている。 スポーツ鬼ごっこの多様な効果に着目し、屋外スポーツが減少する新潟の冬場においても取り組めるといった地域適合性も踏まえ、この普及啓発事業の取組みを行う。 【アンケート結果】 ◆調査方法: 参加者を対象に当日アンケート配布を行い、終了時に無記名回答。 ◆有効回答: 44名(有効回答率84. 6%) ①楽しかったですか[とてもたのしかった・たのしかった]…79.5% ②ルールは理解できましたか[よくわかった・わかった]…88.6% ③またやりたいと思いますか[とてもおもう・おもう]…81.8% 【良かった点】 ・約7千人が来場する「ふれ！ふれ！西区ふれあいまつり」において、体験会を開催することで、参加者をはじめ、その他多くの来場者にスポーツ鬼ごっこを認知してもらうことができた。 ・実施にあたっては、昨年度に発足支援を行った推進団体「Oni base niigata」と協働して運営を行うことができ、結果、経費の削減を図ることができた。 ・体験会の開催について、西区かがやき大使を活用してPRを行うことで、広くメディア掲載されるなど、スポーツ鬼ごっこの取組みについて一層の周知が図られた。 【改善点】 ・不特定多数の子どもたちを対象としたイベント実施時には、チーム内の状況にも細かに目を配れるよう、チーム毎に専任のスタッフを配置する必要がある。また、子どもにも分かり易い案内表示などの検討。 ・地域における自発的な取組みが活発化するよう、既ライセンス取得者のスキルアップやネットワークの強化が図られる方策を検討していく必要がある。
備考	